

宇治山田高校 同窓會報

Ujiyamada
High school
Alumni association
Journal

2008/3/1

No.

25

発行所：山高同窓会
発行人：池田六太郎
編集人：越山 初生
印刷所：文化印刷術

千名を超える中学生が山高を訪問



「学校開放」は、山高に関心のある中学三年生を招いて、様々な山高を紹介、案内するものです。特に今年度は希望者が多く、千名を超える中学生が参加をしました。

体育館での全体説明では、生徒会役員が司会進行を担当、在校生モデルでの新しい制服の紹介、吹奏楽部合唱部が歓迎演奏をしました。

CONTENTS 目次



同窓会長ごあいさつ.....	02	山高 NOW !	08
学校長ごあいさつ.....	02	同窓会協力金寄付者御芳名.....	10
同窓会役員.....	02	大学入試状況.....	14
決算及び予算.....	03	献本リスト.....	15
事業報告及び事業計画.....	04	ホームページ、リニューアルしました！.....	15
事務局だより.....	04	平成20年度同窓会総会&懇親会のお知らせ	16
支部だより.....	04	編集後記.....	16
通信欄.....	05		

事業報告及び事業計画

平成18年度事業報告

平成18年	7月4日	正副会長会議
	7月6日	情報委員会
	7月7日	役員会
	7月14日	(総会提出議題について) 総務委員会
	7月22日	教育講演会(P.T.A共催) 総会
	8月13日	情報委員会
	8月29日	情報委員会
	10月24日	会報委員会
	11月4日	松南会総会
	11月28日	総務委員会
	12月14日	情報委員会
平成19年	1月26日	正副会長会議
	1月30日	情報委員会
	2月9日	会報委員会
	2月24日	会報発送作業
	3月1日	同窓会入会式(卒業式直後)
	3月2日	情報委員会
	3月10日	雛祭りお茶会
	3月22日	情報委員会
	4月22日	名古屋支部総会
	4月24日	情報委員会
	4月26日	総務委員会
	5月29日	情報委員会
	6月10日	東京支部総会
	6月26日	情報委員会

平成19年度事業計画

平成19年	7月6日	正副会長会議
	7月11日	役員会
	7月20日	(総会提出議題について) 総務委員会
	7月21日	教育講演会
	8月12日	伊勢市商工会議所 定期総会
	10月28日	大阪支部総会
	11月5日	松南会総会
平成20年	2月1日	正副会長会議
	3月1日	同窓会入会式(卒業式直後)
	3月1日	会報発行(予定)
	4月	総務委員会
	6月8日	東京支部総会

事務局だより

19年3月末をもって同窓会活動に尽力された山口民郎教頭が南伊勢高校南島校舎へ転出され、水産高校より増田憲一教頭を迎え、中尾信一事務長が明野高校へ転出され、県より工藤好洋事務長を迎え、鳥羽高校より小山澄人先生(英語、高32)を新しく幹事として迎えました。

また、同窓会活動にご尽力をいただきました、小川修次氏(山中33)、

お雛祭り茶会

平成20年3月8日(土)午前10時より今年も山女の時代から受け継がれてきましたお雛さんに前に、後輩の茶道部員のお点前によりお茶会を開催します。松南会に限りませんので是非とも皆様ご参加下さい。

支部だより

東京支部定期総会盛大に開催

事務局長 早川 仁也
東京支部総会&懇親会は6月10日(日)東京港区芝公園の東京プリンスホテル「マグノリアホール」において総勢192名が集い盛会に開催されました。

多数の来賓をお迎えし、的場事務局補佐の司会進行で、まず三ツ木副支部長が静まりかえった緊張感が漂うなかで開会の挨拶、辻陽三幹事(6期)が本日のゲスト神宮自然保護委員木村政生林学博士(6期)を紹介、「御杣山と御用材」と題して遷宮と神宮林について興味深くお話をされました。続いて総会に入り、大西支部長が挨拶された後、来賓を代表して池田同窓会長、荒井学校長が挨拶されました。早川事務局長の議長で議事に入り、事業報告、会計報告等がなされ原案通り可決した。懇親会は、東村事務局補佐の司会進行で始まり、恩

名古屋支部報告

事務局長 増井 洋生

名古屋支部は第14回総会を、平成19年4月22日に名古屋市中区の名古屋国際ホテルで開催致しました。関係各位のご協力のお陰をもちまして、無事に和やかで盛大に開催することができました。ご出席を賜りました恩師、本部、東京支部、大阪支部、北勢支部の関係各位には厚く御礼申し上げます。

現在、定期的な会合をもち、第15回総会(平成21年4月開催予定)の準備に、事務局一同努力をしている次第であります。

※愛知県・岐阜県在住の山高卒業生でお時間のある方は、是非事務局のお手伝いをお願いしたいので、事務局まで連絡をお待ちしております。

連絡先 0587-93-8855
名古屋支部事務局長 増井洋生まで

大阪支部より支部活動紹介

支部長 岩本 忠

昨秋、大阪支部は隔年恒例の支部総会(第14回)を2007年10月28日(日)に開催。会場はKKRホテル大阪の12階でちょうど大阪城を真南から見下ろす位置にありました。11時30分開会、池田同窓会長、荒井学校長はじめ支部長、近隣高校同窓会など来賓の方々の挨拶ののち、9期生猪野純雄君の、シヨパンなどの流麗なるピアノ演奏をたのしみ、参会した50余名のみなさんは、15時まで旧交を温めました。

前回に続き今回も、さる篤志家から「伊勢うどん」が提供され、ふるさとの味をいただきました。今回は、30期代・40期代の若い顔もみえて、百年を超えるわれらが同窓会の歴史の脈絡を嬉しくかつ頼もしく感じました。支部総会とは別に、いくつかの期では個々に、遠足、美術鑑賞、食事会をお楽しみの由。また、11月10日(日)には大阪三重県人会の百周年記念総会(大阪都ホテル)があり、政財界など各界のお歴々のなか、我が支部からも12名が参加しました。

北勢支部

事務局長 江崎 隆夫

北勢支部の総会は隔年開催で今年はその年となっています。第9回山高同窓会北勢支部の総会と懇親会を下記のように開催を予定しています。

日時	平成20年11月9日(日) 午前11時～午後3時
場所	四日市シテイホテル (TEL059-353-7788)

毎回百120名余りのご参加を頂き春の開催でしたが今回より秋とさせて頂きました。往復ハガキによる開催日時の連絡と出欠の確認をさせて頂きます。又案内状の有無にかかわらず、お誘い合わせご参加下さい。県内、県外遠方よりのご参加も大歓迎です、お待ちしております。

この会が会員各位のご理解を頂ける様にご支援・ご指導を頂き、ますます隆盛し皆様に喜ばれる会にしていきたいと思っております。今後共ご協力を宜しくお願い致します。

支部長 大西和雄(10期)
副支部長 織田啓子(11期)
事務局長 江崎隆夫(13期)

連絡先

事務局住所 〒512-0911
四日市市生桑町2007-45
江崎隆夫宅内
電話 059-333-5811
E-mail: te-takao@agateplala.or.jp

松南会

湊 キミ

松南会は恒例の総会を11月5日(月)、神宮会館に於いて開催しました。出席者数が年々減少するのは、新入会者のない松南会としては止むを得ないことですが、今回は、120名を超え、昨年より賑やかに開催す

ることができました。これは、山女最後の在校生であった方々が多数出席して下さいましたこと、各卒業年次のお世話役の方が熱心に勧誘して下さいたおかげと大変感謝しています。

校長先生、同窓会長には、例年通り出席して下さいお祝と励ましの言葉をいただきました。最高齢は、昭和9年卒の方々でお元気に乾杯の音頭をとって下さいました。



20年度も同じように11月5日(火)を予定しています。変らぬ元氣な姿をみせて下さるよう念じています。

通信欄

山中40期同窓会

小林繁三郎

今年も山中40期同窓会を9月30日二見浦の大石屋旅館で開催することが出来ました。出席者は8名と少人数でしたが皆んな元氣で旧交を温めることが出来ました。宴席では同級生であった竹内浩三の話や、山中時代の数々の思い出話に花が咲き、最後は、山中校歌を合唱して締めくくりました。翌朝は伊勢湾の美しい眺めを望む四階の大浴場で、木の香に包まれなが

山中47期 今寿の会(80才記念)

世話人 山本 完活
富内 雄一

日時 20年8月10日(日)
午後4時頃

場所 伊勢市新道 和食処 魚勘
0596-24-3017

個人差はありますが体調不良の方々が増えて参りましたので大規模同期会は最終になる予定です。



山中舎生会 大台ヶ原山へ

幹事 47期 栗谷 寛
48期 宇都宮 好

平成19年10月15日、大台町藪(旧宮川村)のホテル奥伊勢フォレストピアに、山中44期以降連続7期の元寄宿舎生 先輩後輩18名が集い、第16回舎生会を開催。懇親会はフランス料理を楽しみ乍ら懇談、来年度の安乗集計画案を了承。

翌16日は、16人が大台ヶ原山頂へバス登山、杉原先生(チリ屋さん舎監長)がよく口にされた、深山幽谷大杉谷の源を訪ねました。3時間余りで大駐車場に到着、海拔169

5米の日出ヶ丘頂上まで徒歩であとわずかでしたが、時間の都合で登頂は断念し、昼食の後周辺の苔道など散策、紅葉の始まりと、雄大な高原の一端を目のあたりにし、一行は満足して下山しました。

この大台ヶ原は、大杉谷から登山するとその溪谷美は素晴らしいが、平成16年の台風災害によって、現在は登山道が閉鎖されており、4、5年先には登山道再開となるようでの復旧が待たれています。

— 松阪を愛しつづけた文化人市長 —
梅川文男を偲ぶ生誕百年記念展開催

山女昭和16年3月卒業 井上 朋枝

梅川文男は私の叔父にあたり山中25期(大正13年3月卒業)で1906年(明治39年)松阪市生まれ。山中卒業後、第一小、第二小の代用教員になったが労働運動や農民運動にかかわり免職。戦前、戦中、治安維持法違反で二度投獄。昭和22年県議初当選。同32年、松阪市長初当選。11年を務め3期目途中61才で亡くなる。昭和58年、名誉市民の称号を受ける。詩、評論、小説、随筆も多い。

この記念展企画の発端は生誕百年に合わせて評伝記「近代開放運動史研究―梅川文男とプロレタリア文学」を出版した三重大学の尾西康充助教授の進言と私の弟である新町の生家を継ぐ写真家の梅川紀彦と文男の長男である元松阪市立図書館長の悠一郎氏が所蔵、保管していた遺品の約1,500点を昨年の4月1日から13日まで松阪市文化財センターで松阪市教育委員会の後援で行った。

会期中約1,000人の見学者でにぎあった。

世話人代表には生前、交流のあった田村元氏(元衆院議長)と事務局長とプロデュースは弟の紀彦があつた。

文男は映画監督の小津安二郎の山中の三年後輩であり両氏の接点を伺わせる手紙も展示した。また市長時代に出版した戦没兵士の手紙集「ふるさとの風や」の冒頭には山中卒業の「天性の詩人」と称される竹内浩三の詩が掲載されている。

山女昭和19年卒の報告

大西 生恵

去る10月18日、伊勢五十鈴中学校区の方々のお世話で、山女昭和19年卒業の同窓会が、鳥羽国際ホテルで開催されました。

恒例のプログラムの校歌の斉唱も、村田さんの踊りも、野村さんの着付けのお手伝いも、おいしいお食事や、ホテル内の移動なども、おつき添いのご家族や出席者の助け合いで無事なごやかに終わりました。

強風の中記念撮影に、高い段の上が怖かったり、髪の毛の乱れに困ったりも楽しい思い出になりました。恒例から外れたのが一つ、次回当番の指名と決定です。誰言うともなく伝わっていた、80までは続行、という歳がついにそこまで来たので



す。私はまだ80歳やないよ」とお当番を買って出て下さる方があったらしいのにナァーと儂い望みの中でおしまいを迎えて、当日出席の51名は散会しました。

山高10期卒後50周年同窓会

幹事代表 野田 昌和

平成19年10月21日(日)
鳥羽国際ホテル

当日は恩師の西山辰雄先生をお迎えし、同窓生145名(男83名女62名)が参加して開催しました。

まず、物故同窓生に黙祷をささげ冥福を祈ったのち懇談会に移りました。当初は容姿、風貌の変わりように戸惑っていましたが、伊勢弁が飛び交うなか50年前の時を呼び戻すのには時間はかかりませんでした。また、元鳥羽高校教頭の安田昇先生所有のビデオの上映では、昭和36年に廃線になった「チンチン電車が走る伊勢の街」や「度会橋付近の風景」等なつかしい場面が映し出されると、思い出話に花が咲き楽しいひと時を過ごしました。最後にプラチナ校歌を斉唱し、約3時間に及んだ同窓会に惜しみながら幕を下ろしました。翌22日はエクスカッションとして鳥羽湾めぐり(参加者10名)、パークゴルフ(28名)、ゴルフ(21名)を行いました。前日に続き天気には恵まれ、和気藹々の中で珍プレー、好プレーが続出し晩秋の一日を満喫しました。

山高30期卒業30周年記念同窓会の報告

森岡 義博

山高30期は本年度で卒業30年になる

ことから「30期の30年」を記念し、学年幹事の稲垣真さんが中心となり30期の学生全体の同窓会を初めて開催しました。

平成20年1月2日、会場に入りきれないのでないかと幹事一同が心配した115名の同窓生と4名の恩師の方々、合計119名の参加者が伊勢市の八百正別館に集まりました。卒業式以来30年ぶりに見る顔あり、毎日職場で見ている顔あり。遠く東京や山口県から遙々参加していただいた方々もありました。

参加者全員が自己紹介と近況報告を行った後、全員で校歌を歌って夢のような4時間が過ぎて行きました。30期の同窓会は世界の平和と共に歩み続けたいと考え、オリンピックイヤーに開催する予定です。今回は平成24年のロンドンオリンピックの年です。楽しみにお待ち下さい。

山高33期同窓会活動報告

代表幹事 山添 茂樹

私たち同窓会は、昨年5月3日伊勢シティーホテルにおきまして、同窓会を開催いたしました。33期は、5年に1度、同窓会を開催しており、今回は3回目となりました。過去の2回は、正月に行っていました。が、子供が受験で参加し難い、との意見が多数ありゴールデンウィークに決めました。参加人数は109名で松井先生も来て頂きました。また、記念品として湯飲み茶碗を製作しました。

藤波孝生君とのいっしょ

山高3期 山内 斎助

藤波君と初めて会ったのは、昭和20年4月、旧制山中の戦災で焼失した校舎で、入学した1年の同じクラスでした。

以来山高、早稲田大学、加えて山高野球部と誠に深い因縁でした。

山中時代（今の皇学館大学の校舎の頃）毎年俳句の募集があり、自分も何回か投句しましたが藤波君は、薫風子の名で常に特選に入っていたのが、忘れられません。

野球部時代、倉田山の旧皇学館寮で合宿があり、食料難の時代、夕食迄、腹がへつてたまらず藤波君何人かと、寮を抜け出し、何か食べる物をと古市の方を歩き廻りましたが、何もなく、サッカーの甘味の飲物だけ口に入れて帰ったのも思い出の一つです。

早稲田では、同じ商学部彼はすぐ雄弁会に入り活動をはじめ4年の時は幹事長をつとめました。

当時早大野球部は、戦後の黄金時代で、早慶戦がすごい人気、入場切符が手に入りません。当時、私は山高時代の同級仲間と代官山に下宿しており、神宮球場迄比較的近かったため、藤波君他何名かが、私の下宿に泊り、夜の明けぬ前下宿を出、神宮球場迄歩いたのもいい思い出です。長いつき合いの中、思い出は盡きませんが藤波君の霊の安らかならんことを祈り筆をおきます。

我が旧友、西山保史氏を偲ぶ

山中46期 喜多 宏

平成19年5月18日、訃報を受ける。山中46期同期生の故西山保史氏の逝去の知らせであった。（病名・膵臓癌）

彼は周知の如く、「前、山高同窓会長」として、母校、山高（旧制宇治山田中学校・旧制宇治山田高等学校が前身）のために大いに活躍された人物であった。私も末席ながら資料委員の一員として名をつらね、彼の活躍ぶりを目のあたりにした。

わが山中46期生は、西山氏を中心に毎年、同窓会を開催、私も35年間、事務局を拙宅におき、会計係として今日に至っている。46期の代表は七家善彦氏。彼も大いに活躍してくれている。

さて、西山氏の貢献は多方面にわたり、周知の方も多いと思う。25年前には「伊勢河崎の歴史と文化を育てる会」を発足させ、8年前には「伊勢河崎・蔵バンクの会」から現在の「NPO法人伊勢まちづくり会」が（5年前に発足）へと展がった。「商人館」としての現在の定着を見ることができたのも、彼の陰の力の偉大さが窺われる。彼の活動の集大成とも言えるべき遺稿、「伊勢河崎・まちづくり運動年表資料」の完成を見たのだった。

1974年7月7日、七夕水害より2003年7月27日の「川の駅」オープンまでの記録は恐らく他に類をみないだろう。

「山高創立百周年記念事業」では同窓会長西山保史氏・実行委員長小川修次氏・学校長浅沼博氏の諸氏を

中心に着々と準備がなされ、記念式典は1999年（平成11年）11月20日（土曜日）、三重県営サンアリーナで、盛大に行なわれ、その後、次から次へと行事が行なわれ、講演・記念パーティー・記念音楽祭・記念CD・記念誌発行・インターネットにホームページ開設・創立百周年記念館・プラチナの陽ふりそぞろホール・四日市高・上野高との交流の祭・創立百周年同窓会員名簿の発行・募金活動などが施工された。

西山氏亡きあと、わが山高も新たな発展をめざして、山中精神の「自主自立」の精神と、「質実剛健」の気風と、山女の「良妻賢母」「気高き女性」を旗印として、山高の生徒諸君も旧両校の校風・精神を受けつぎ、ますます世にはばたいてほしいものである。

故西山保史氏の偉業を受けつぎ、更なる発展を望み、「山高ここにあり」を合ことばに私のつたない雑感とさせていたたく。

小川修次様を偲んで

名古屋支部支部長 石丸 典生

小川さんはとても声の大きい方でした。声の大きい人に悪い人はいないと言われますが、その昔旧制中学校野球界の名選手として活躍された小川さんは、色々な場合で90歳を超えても尚矍鑠として大声で挨拶される姿は、私達の元気の源でした。宇治山田中学校の大先輩であり、同じ中部財界で活躍している小川さんには常に畏敬の目を持って接し、ご指導を頂いておりました。

小川さんは30年ほど以前のこと

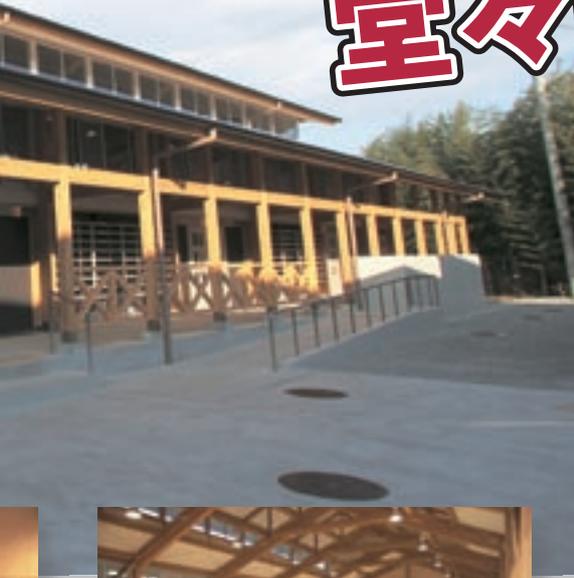
ですが、名古屋地区に居住する同窓生の結集を図るため、数人の同士を集めこの山高同窓会名古屋支部を発足させ、現在の姿にまで発展させた功労者であります。宇治山田高校100周年記念行事では、実行委員長として老骨に鞭打って東西奔走のご活躍で、見事にその重責を果たされました。平成11年11月三重県営サンアリーナにおける100周年式典での輝かしい小川さんの姿は今でも目に浮かびます。

名古屋高等商業学校を卒業され、日本碍子株式会社に入社、その後日本特殊陶業に移られて、今で言う革新に革新を重ねられ、今の「日特」の発展の基礎を築かれたことは、名古屋財界の尊敬の的でした。また、小川さんは単に財界の仕事だけでなく、画家や音楽家の支援にも熱心で、なかでも山高の後輩で、現在パリで活躍中の今村画伯の後援に力を尽くされたことは忘れられません。

財界人として立派な業績を上げられた後も、社会に奉仕することが人間としての勤めであるという信念で、活動を続けられた小川さんには本当に頭の下がる思いです。何時お会いしても小さな体をすぼめるようにして、丁寧にご挨拶される謙虚な振舞いは私たちの鏡であり、人生の指針になりたいと思います。

小川さん、本当に有難うございました。小川さんの創成されたこの宇治山田高校同窓会名古屋支部を、立派に育ててゆくことを誓いたいと思

新武道場 堂々完成



山高

High school Life 2007~2008

NOW!

昨年12月に新武道場が完成しました。窓が大きく雰囲気の良い建物です。柔道・剣道両部員とも元気に練習しています。来たる県総体での活躍が楽しみです。



■ 体育祭



■ 文化祭

1年生4クラス合同で、1.5センチ四方の色紙を36万枚貼り合わせる巨大アートに挑戦。作業は大変だったが完成作品の美しさは感動ものでした。





山高の制服が新しく変わります

学校群制度の廃止以降、取り組んでまいりました学校改革の一環として、来年度入学生から新制服の導入を決めました。

新制服は「知性・気品・伝統」をキーワードとして、一昨年度に検討委員会を組織し、業者選定からデザイン選択等の作業を進めてきました。決定した制服は男女とも濃紺の三つボタンのスーツスタイルで、女子用にはストラップスも用意しています。ネクタイは採用せず、シャツに紺色の斜めの2本ラインを入れてあります。また、伝統を継承するため、内ポケットには旧制の山中と山女、及び山高の校章がプリントされています。



学校開放での合唱



合唱祭



◆ハイスクールライフのひとコマ◆



大学入試状況

2007年度入試を

振り返る

(平成19年3月卒業生の

入試状況から)

進路指導部

センター試験の受験者数は増加し511,272人となりましたが、これは3教科文系型(英・国・地歴公民)の受験生が増加したため、国公立大学への志願者数は昨年度に比べ3%減少しました。また、平均点も数学・国語・物理・地理B・現代社会などで平均点のダウンがあり、受験生の安全志向(難関大学に出不願しない)が目立ったようです。学部別に見てみますと「経済系」の人数は昨年度と変わらずですが、それに加えて「社会科学系」や、昨年度まで人気が下降し続けていた「工学系」に回復の兆しが見られます。一方、「教育系」、「医療系」は全国的には減少の傾向にあるようです。また、京都大・東北大・名古屋大など、国公立大学の前期日程一本化(後期廃止)の動きが拡大しています。本校の07年度入試を振り返ってみますと、国公立におきましては合格者数はわずかながら増加に転じまし

平成19年3月卒業生入試状況

国立大学	
北海道教育	1
電気通信	1
東京医科歯科	1
信州	1
名古屋工業	2
三重	13
大阪外国語	1
高知	1
鹿児島	1
計	22

公立大学	
公立はこだて未	1
首都大学東京	1
石川県立	1
愛知県立	1
三重県立看護	1
大阪市立	1
大阪府立	1
神戸市外国語	1
尾道	1
下関市立	1
計	10

私立大学	
札幌学院	1
北海道情報	1
東京福祉	1
亜細亜	3
青山学院	2
桜美林	1
工学院	1
駒澤	2
専修	3
大東文化	2
玉川	1
中央	1
帝京	1
東海	3

私立大学	
東京農業	1
東洋	4
法政	2
武蔵工業	1
明治	2
立教	1
近畿	14
関東学院	1
東海学院	1
中部学院	1
静岡理工科	1
静岡産業	2
星城	1
名古屋学芸	1
愛知	1
愛知学院	12
愛知工業	12
愛知淑徳	4
金城学院	1
椋山女学園	1
大同工業	1
中京	11
中部	4
名古屋外国語	8
名古屋学院	3
名古屋芸術	1
名古屋商科	4
名古屋女子	3
南山	4
名城	17
東海学園	1
豊橋創造	1
桜花学園	1
名古屋文理	1
愛知東邦	2
皇學館	50
鈴鹿医療科学	30
三重中京	1
鈴鹿国際	1

私立大学	
四日市看護医療	5
長浜バイオ	2
京都外国語	3
京都産業	22
京都学園	3
京都女子	3
京都精華	1
京都造形芸術	2
京都橘	3
佛教	8
立命館	12
龍谷	19
京都文教	2
大阪経済	2
大阪芸術	1
大阪工業	1
大阪産業	5
大阪樟蔭女子	1
大阪体育	2
大阪電気通信	3
追手門学院	2
関西	8
関西外国語	6
近畿	14
摂南	4
藍野	4
阪南	4
桃山学院	1
関西福祉科学	3
大阪総合保育	1
関西学院	3
甲南	2
神戸学院	2
兵庫	1
関西国際	1
兵庫医療	2
近大姫路	1
畿央	2
帝塚山	1

私立大学	
岡山理科	2
広島国際	1
東亜	1
別府	1
計	384

国公立短期大学	
秋田公立美工短	1
神奈川県立外短	1
岐阜市立女子短	1
三重短大	31
倉敷市立短大	1
計	35

私立短期大学	
中日本自動車短	1
名古屋経済短大	2
藤田保健衛生短	3
名古屋女子大短	2
名古屋文化短大	1
鈴鹿短大	1
高田短大	4
三重中京大短大	3
池坊短大	1
関西外国語大短	5
神戸女子短大	1
計	25

各種専門学校	
藤田保健衛生大	1
伊勢保健衛生	1
三重県立公衆	1
三重中央医療セ	6
ユマニテク医療	1
三重看護学院	1
松阪看護	2
その他	24
計	37

た。また、私立大学でも一昨年と同様、関西大学、立命館大学、南山大学、愛知大学、法政大学、東京理科大学をはじめ、有名難関校に合格者

が出てよく健闘しました。さて、本年度入試ですが、推薦入試、センター試験が終わり、今が入試本番です。本年度も国公立大学後

期試験まで山高生のねばり強さを発揮し、好結果をもたらしてくれるものと期待しています。

献本リスト

献本者名	書名
増井 紀子様 (山高11期)	・三重の味 千彩万彩
伊藤 登様 (山高23期)	・夏目漱石復刻本
長谷田公子様 (山高5期)	・詩歌で綴る美しいことば選集「玉の手箱」 earth ～地球の未来を見つめる詩歌のメッセージ～
内海 康子様 (山高5期)	・あのひとこのひと ・内海康子詩集 ・詩集 六月のカレンダー
野嶌 峯男様 (山高18期)	・山中校友誌 2.3.5.8.10.11.12 ・山高誌10.11.12 ・文芸山脈
間宮 忠夫様 (山中35期)	・山中校友誌7.8
河合婦美枝様 (山高3期)	・歌集 珊瑚礁Ⅱ
西山 源継様 (山高5期)	・W I N G - I I 街の小さな英語塾
中村 正巳様 (山中42期)	・「日葡辞書」に基く 名古屋平曲とその復元 ・薩摩琵琶 弾法譜 ・薩摩琵琶詞華集
東村 篤様 (山高19期)	・ベトナムの風

同窓会では、将来の同窓会文庫開設のために、卒業生の方々の出版されました書物等を寄贈していただきますよう、機会あるごとにお願ひしております。今後ともよろしくお願ひいたします。

ホームページ、リニューアルしました！ 是非、アクセス下さい！ <http://www.yamako.org/>

100周年記念事業の一環として、平成10年に当時のインターネット委員会が同窓会のサイトを立ち上げました。その後、平成14年に1回目のリニューアルをおこない、今回、2回目のリニューアルをおこないました。

ここに改めてご案内しますので、まだ、ご覧いただけていない方は、この機会に一度ご覧ください。

今回のリニューアルでは、本部・各支部のブログを立ち上げました（一部予定）。各ブログにはコメントを書き込んだり、トラックバックを付けることもできますので、ぜひご利用いただけたらと思います。

そもそもこのサイトは、会員同士の交流の場として、同期会開催の連絡、開催後の感想や会員の近況（個人の活動などを含む）などを交流する場として開設されました。そのような情報がありましたら、



是非事務局（e-mail:info@yamako.org）までご連絡をお願いします。

ご存じの方も多いかと思いますが、ホームページから同窓会協力金・協賛企業協力金のカード決済ができるようになっています。クレジットカードがあれば、金融機関に出かけなくても協力金の支払いができます。ぜひご利用ください。

また、現在、同窓会ホームページ上に協賛企業の掲載をおこなっております。企業を経営（勤務）していらっしゃる、お店を開いていらっしゃる会員の皆様方が、会社やお店のご紹介、求人情報、同窓会員だけの特典などさまざまな情報を発信していただく場としてご利用ください。年間掲載料は2万円です。



詳細はこちらをご覧ください。
<http://www.yamako.org/>

平成20年度 同窓会総会 & 懇親会のお知らせ

日時 平成20年8月10日(日) AM10:00 受付
 会場 伊勢観光文化会館(近鉄宇治山田駅前)
 記念講演 10:30~11:30
 演題 「わが語学遍歴とヨーロッパ研究」
 講師 岩本 忠(山高9期生)
 講演の要旨 専門は比較言語学。英語、独語、仏語、ラテン語、ギリシャ語、サンスクリット語などの特徴から個々の民族の歴史と文化および人類言語の共通性を考究。語学から言語学、そしてヨーロッパ研究にいたる探究の過程を顧みる。

◎講師略歴(岩本 忠氏)

昭和32年 宇治山田高校入学(九期)
 昭和45年 京都大学大学院文学研究科博士課程修了
 昭和54年 英国ヨークシャー・リーズ大学英語方言研究所客員研究員
 昭和59年 西独フライブルク大学客員教授
 現職: 京都産業大学外国語学部教授

総会 11:35~12:00
 懇親会 12:15~15:00

※平成20年度の招待期は山高9期・山高45期です。招待期の方々には、今夏に招待ハガキを発送します。招待期以外の皆さんも是非ご参加下さい。(なお、招待期以外の方の懇親会費は3,000円となっております。)

19年度 総会の様子



講師: 濱口 智尋氏



山高文化部発表会の お知らせ

お知らせ

恒例の第8回文化部発表会(第43回音楽発表会)が平成20年3月20日(春分の日)に伊勢市観光文化会館において催されます。合唱、写真など全国レベルの文化部が一堂に会しての発表会です。入場無料ですので是非ともご来場下さい。
展示 開場12:00~ 終了15:00
演奏会 開場12:30~ 開演13:00~
 参加クラブは次のとおりです。
 合唱部・吹奏楽部・放送部・写真部・美術部・書道部・茶道部・華道部・文芸部・漫画研究部



★森美佐子さん(山高六期)から伊勢現代美術館において展示されていた作品のうち2点の絵画を母校にご寄贈いただきました。生徒の目によくつくところということで、1点は管理棟東側階段、もう1点は生徒昇降口へ掲示をいたしました。

編集 後記

山高の窓から眺める山の木々が12月半ばを過ぎてまだまだ冬の装いではありません。季節が年々ずれていくように思われます。しかし、この会報が皆様方のお手元に届くころには、各地で梅のたよりも聞かれることと思います。今年も皆様のもとへ無事お届けすることができ、会報委員一同胸をなでおろしております。

会報の表紙は、千名を超える中学生の参加があったオープンスクールの様子です。今年も会報送作業を硬式野球部員と吹奏楽部員が手伝ってくれました。

これからも、会員相互の友好と母校をつなぐ架け橋として、皆様方に喜んで頂ける会報作りを目指していきます。いと考えております。